

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

次の「カ」の部分は漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 水を「含」ませる
- ② 石油を「発掘」する
- ③ 「滑」らかにする
- ④ 「報酬」を得る
- ⑤ 「鍵穴」に差し込む
- ⑥ 「眺」の空を見る
- ⑦ 「拳法」の使い手
- ⑧ 「占」い師にみてもらう
- ⑨ 「迅速」な対応をする
- ⑩ 「鮮」やかな色
- ⑪ 舟の「サンバシ」
- ⑫ 「コウカイ」先に立たず
- ⑬ 心の「スキマ」
- ⑭ りんごの「シン」
- ⑮ 平均「ジュミョウ」がのびた
- ⑯ 匂いを「カ」ぐ
- ⑰ 迷惑が「カ」かる
- ⑱ 記事を「ノ」せる
- ⑲ ピアノの「ケンバン」
- ⑳ 花が「カ」れる

名前

枯	鍵盤	載	掛	嗅	寿命	芯	隙間	後悔	棧橋	あざ	じんそく	うらな	けんぼう	あかつき	かぎあな	ほうしゅう	なめ	はくつ	ふく
れる	せる	かる	ぐ							やかな	な	い師						する	ませる

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

次の「カ」の部分は漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「滑稽」な仕草
- ② 「模擬」試験を受ける
- ③ 「餌」を与える
- ④ 「舟歌」を口ずさむ
- ⑤ 「孤独」を好む
- ⑥ 「充実」した日々
- ⑦ 「誘拐」事件が起きる
- ⑧ 「隙間」ができる
- ⑨ 心を「浄化」する
- ⑩ 「形骸」化した行事
- ⑪ 敵を「イツシユウ」する
- ⑫ 「ギセイ」を背負う
- ⑬ 「コクメイ」な記録
- ⑭ 「ハナムコ」を迎える
- ⑮ 「カ」け足で行く
- ⑯ 厳しく「ジンモン」する
- ⑰ コンクールの「シンサ」
- ⑱ 連歌派生の「ハイカイ」
- ⑲ 市場を「ドクセン」する
- ⑳ 影響を「オヨボ」す

名前

及	独	俳	審	尋	駆	花	克	犠	一	けい	じよう	すき	ゆう	じゅう	ふ	え	も	こ
ぼす	する	する	する	する	け足	な	な	する	する	化	する	した	した	した	なうた	え	ぎ	けい

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

次の「**カ**」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 自然の「**要**塞」
- ② 相手を「**蹴**散」らす
- ③ 「疾風」のようにぬける
- ④ 道を「**隔**」てる
- ⑤ 相手を「**詰**問」する
- ⑥ 「**軍**艦」の展示
- ⑦ 最後までやり「**遂**」げる
- ⑧ 家族のために「**尽**力」する
- ⑨ だん「**効**」裁判をおこす
- ⑩ 「**肝**」を冷やす
- ⑪ 樹木を「**サイ**シヨク」する
- ⑫ 「チカケイ」を張る植物
- ⑬ 「イツカツ」して申し込む
- ⑭ 「カイメツ」的な害
- ⑮ 「ハナヨメ」衣装
- ⑯ 「コクメイ」な記録
- ⑰ 幸運を「**イ**」る
- ⑱ 在庫が「**ツ**」きる
- ⑳ 重箱の「**ス**ミ」をつつく

名前

ようせい	けち	しっぽう	へだ	きつもん	ぐんかん	と	じんりよく	がい	きも	栽植	地下茎	一括	壊滅	花嫁	克明	祈	尽	肝	隅	
らす	らす	てる	する	する	げる	する	する	する	する	する	する	して	的な	る	な	る	きる			

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

次の「**カ**」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「煮」え湯を飲ませる
- ② 「概数」を求める
- ③ 「甲乙」つけがたい
- ④ 木が「**枯**」れる
- ⑤ 後で「**悔**」やむ
- ⑥ 「棺」おけに入る
- ⑦ 「閉塞」的な空気
- ⑧ 「吉兆」が表れる
- ⑨ 「幾何」学を学ぶ
- ⑩ 「診察」台にのぼる
- ⑪ 「グ」にもつかない出来事
- ⑫ 生演奏に「**シ**ンスイ」する
- ⑬ 匂いを「**カ**」ぐ
- ⑭ 「カクゴ」を決める
- ⑮ 趣味と仕事を「**カ**」ねる
- ⑯ 「シツム」室に入る
- ⑰ 「アワ」てふためく
- ⑱ 「ゲンガツキ」を奏でる
- ⑲ 「ジョウマエ」をかける
- ⑳ 「イシウス」をひく

名前

え湯	がいすう	こうおつ	か	か	かん	へいそく	ぎつちよう	きか	しんさつ	愚	心酔	嗅	覚悟	兼	執務	慌	弦楽器	錠前	石臼	
			れる	やむ	おけ	的な	学	台	台			ぐ	ねる	ねる	室	て				

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

次の「カタカナ」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 汗を「拭」く
- ② ひょうたんから「駒」
- ③ 「滑」けいな仕草
- ④ 桶を「架」ける
- ⑤ ニキビを「潰」す
- ⑥ 棒を「刺」す
- ⑦ 「結婚」生活を送る
- ⑧ 仏教を「信仰」する
- ⑨ 問題の「傾向」
- ⑩ 「拳法」の使い手
- ⑪ 「ゼツキョウ」マシン
- ⑫ 力を「コジ」する
- ⑬ 「キク」人形を飾る
- ⑭ 母の「ジアイ」
- ⑮ 「センブウ」機を回す
- ⑯ 卵の「カラ」をむく
- ⑰ 「シツキ」の茶わん
- ⑱ 「ヒゴロ」の行い
- ⑲ 敗北を「サト」る
- ⑳ 「ジヒ」の心で接する

名前

う、	こま	こっ	か	つづ	さ	けっ	しん	けい	けん	絶	誇	菊	慈	扇	扱	漆	日	悟	慈悲
く		けいな	ける	す	す	する	する	する	する	する	する	人形		機				る	

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

次の「カタカナ」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 5月「上旬」
- ② 「大股」で歩く
- ③ 「孤独」を好む
- ④ 質素「儉約」の美
- ⑤ 「形骸」化した行事
- ⑥ 「呪文」をとねえる
- ⑦ 「後悔」先に立たず
- ⑧ 雄花と「雌花」
- ⑨ 「脂肪」が多い食事
- ⑩ 「江戸」の暮らし
- ⑪ 「シヨウガイ」にわたる研究
- ⑫ 「ジュウジツ」した日々
- ⑬ 「エド」時代に学ぶ
- ⑭ 辞書の「サクイン」
- ⑮ 机を「フ」く
- ⑯ 市場を「ドクセン」する
- ⑰ 新聞に「ケイサイ」する
- ⑱ 「ゴウ」まんな態度
- ⑲ 「シユリョウ」に出かける
- ⑳ 「チジヨク」を忍ぶ

名前

じよう	お	こ	けん	けい	じゅ	こう	め	し	え	生	充	江	索	独	掲	傲	狩	恥
じゅん	おまた	ごどく	やく	がい	もん	かい	ばな	ぼう	ど	涯	実	戸	引	占	載	獵	辱	
				化							した			く	する	する		

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「攻」めの姿勢
- ② 「隔」たりがある
- ③ 敵を「一蹴」する
- ④ キツネ「狩」りに行く
- ⑤ 「連載」小説を読む
- ⑥ 子どもを「叱」る
- ⑦ 「閉塞」的な空気
- ⑧ 河川「舟運」の歴史
- ⑨ 記録を「更新」する
- ⑩ 「迅速」な対応をする
- ⑪ 首都「ケン」を通る道路
- ⑫ 舟の「サンバシ」
- ⑬ 殿に「ジキノ」する
- ⑭ 健康を「ソガイ」する要因
- ⑮ 「カギ」を差し込む
- ⑯ 「クヤ」しい思いをする
- ⑰ 視線が「サ」さる
- ⑱ 食事代を「フク」む
- ⑲ 「ヘイソク」的な空気
- ⑳ 影響を「オヨボ」す

名前

及	閉塞	含	刺	悔	鍵	阻害	直訴	棧橋	園	じんそく	こうしん	しゅううん	へいそく	しか	れんさい	か	いっしゅう	へだ	せ
ぼす	的	む	さる	しい	する	する	する	な	する	する	する	的	る	り	する	たり	め		

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「汁物」を飲む
- ② 「渦」を巻く
- ③ 質素「儉約」の美
- ④ 「拳法」の使い手
- ⑤ 水を「含」ませる
- ⑥ 「湿度」が高い
- ⑦ 「頑迷」な老人
- ⑧ 「日頃」の行い
- ⑨ 悪の「餌食」
- ⑩ 心を「浄化」する
- ⑪ 「カコク」な練習
- ⑫ 男女「ケンヨウ」の服
- ⑬ 「アゴ」が外れる
- ⑭ それは「ダソク」だ
- ⑮ 「ジョウマエ」をかける
- ⑯ 「コブシ」を握る
- ⑰ 週刊誌を「コウドク」する
- ⑱ 「ヒゴロ」の行い
- ⑲ 「ハナムコ」を迎える
- ⑳ 迷惑が「カ」かる

名前

掛	花婿	日頃	購読	拳	錠前	蛇足	顎	兼用	過酷	じょうか	えじき	ひごろ	がんわい	しつと	ふく	けんぼう	けんやく	うず	しるもの
かる			する					な	する	する		な		ませる					

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 品物を「購入」する
- ② 「煮」え湯を飲ませる
- ③ 「尋問」を受ける
- ④ 迷惑が「掛」かる
- ⑤ 中国の大河、「長江」
- ⑥ 「睡眠」時間を削る
- ⑦ 「邪心」をはらう
- ⑧ 「股関節」が柔らかい
- ⑨ 「審判」のジャッジ
- ⑩ 「謹」んで申し上げる
- ⑪ 市場を「ドクセン」する
- ⑫ 「キン」練習にはげむ
- ⑬ 四国に「エンセイ」する
- ⑭ 任務の「スイコウ」
- ⑮ 「シボウ」の多い食事
- ⑯ しなやかな「コ」関節
- ⑰ 影響を「オヨボ」す
- ⑱ 「オジ」は母の弟
- ⑲ 「シンコウ」の自由
- ⑳ 写真を「ト」る

名前

撮	信仰	叔父	及	股	脂肪	遂行	遠征	基礎	独占	つつし	しんぱん	こかんせつ	じゃしん	すいみん	ちやうこう	か	じんもん	に	こうにゆう
る			ぼす	関節			する		する	んで					かる		え湯		する

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 土地を「占有」する
- ② 「幾何」学を学ぶ
- ③ 「唇」をかみしめる
- ④ 「模擬」試験を受ける
- ⑤ 「斜」めの建物
- ⑥ 問題の「傾向」
- ⑦ 「乙女」の祈り
- ⑧ 建物を「破壊」する
- ⑨ 「隔」たりがある
- ⑩ 新聞に「載」る
- ⑪ えり元を「シ」める
- ⑫ 「ガンチク」の深いことば
- ⑬ 会議を「ケイゾク」する
- ⑭ 「サク」をこえる
- ⑮ 「ツツシ」んで申し上げる
- ⑯ 中国の大河、「チヨウコウ」
- ⑰ 「イクニチ」も経った
- ⑱ 「ナメ」らかな口調
- ⑲ 競馬の「キシユ」
- ⑳ 健康を「ソガイ」する要因

名前

阻	騎	滑	幾	長	謹	柵	継	含	絞	の	へだ	はかい	おとめ	けいこう	なな	もぎ	くちびる	きか	せんゆう
する			日	江			続	蓄		る	たり	する			め			学	する

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

次の「 」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 最後までやり「遂」げる
- ② 「果汁」を入れる
- ③ 任務を「遂行」する
- ④ 手が「滑」る
- ⑤ 「大蛇」を捕らえる
- ⑥ ニキビを「潰」す
- ⑦ 「根拠」を明確にする
- ⑧ 「過疎」の村を救う
- ⑨ 学校の「誇」りだ
- ⑩ 「要旨」をまとめる
- ⑪ 本を「ケンサク」する
- ⑫ 「イツキ」当千のつわもの
- ⑬ 「フクシ」を充実させる
- ⑭ 「フナウタ」の調べ
- ⑮ 九月の「ジヨウジュン」
- ⑯ 「アブラ」っこい食事
- ⑰ 辞書の「サクイン」
- ⑱ 手に「タズサ」える
- ⑲ 土の「カタマリ」をくだく
- ⑳ 「ハイゼン」台をふく

名前

と	かじゅう	すいこう	すべ	だいいじゃ	つづ	こんきよ	かそ	ほこ	ようし	検索	一騎	福祉	舟歌	上旬	脂	索引	携	塊	配膳	
げる	する	する	る	す	り	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

次の「 」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「米寿」を迎える
- ② 江戸時代の「俳諧」
- ③ 「後悔」先に立たず
- ④ 「隅」に寄せる
- ⑤ 「弧」を描いて飛ぶ
- ⑥ 「臭」い物にふた
- ⑦ 迷惑が「掛」かる
- ⑧ みんなに「訴」える
- ⑨ 深窓の「令嬢」
- ⑩ 「結婚」生活を送る
- ⑪ 「カンガイ」を覚える
- ⑫ 行き先を「ヘンコウ」する
- ⑬ 報道「ジン」のインタビュ
- ⑭ 別れを「オ」しむ
- ⑮ 道を「ヘダ」てる
- ⑯ マツチを「ス」る
- ⑰ 連歌派生の「ハイカイ」
- ⑱ 「スイミン」が不足する
- ⑲ 「ケンキョ」な人柄
- ⑳ 肩が「ダツキユウ」する

名前

べいじゅ	はいかい	こうかい	すみ	こ	くせ	か	うった	れいじょう	けっこん	感慨	変更	陣	借	隔	擦	俳諧	睡眠	謙虚	脱白	
い物	かる	える	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

次の「 」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 針が「刺」さる
- ② 「蛇」を飼う
- ③ 「冠」をかぶる
- ④ 「痕跡」を残す
- ⑤ 後で「悔」やむ
- ⑥ 大輪の「菊」の花
- ⑦ 「報酬」を得る
- ⑧ 新聞に「載」る
- ⑨ 「疾風」のようにぬける
- ⑩ 歯の「矯正」をする
- ⑪ 匂いを「カ」ぐ
- ⑫ 「ヘイソク」的な空気
- ⑬ 敵を「イツシユウ」する
- ⑭ 左右「タイシヨウ」の図形
- ⑮ 「ジャアク」な行い
- ⑯ 国が「カンカツ」する大学
- ⑰ 「サラ」なる努力をする
- ⑱ 「センブウ」機を回す
- ⑳ 動物の「シガイ」
- ㉑ 刑を「シツコウ」する

名前

ヤ	へび	かんむり	こんせき	く	きく	ほうしゅう	の	しゅう	きょうせい	嗅	閉塞	一蹴	対称	邪悪	管轄	更	扇風	死骸	執行
さる				やむ			る		ぐ	的な	する	する	な	する	なる	なる	機		する

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

次の「 」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 母の「慈愛」
- ② 雄花と「雌花」
- ③ 筆を「執」る
- ④ 「敵陣」に入る
- ⑤ 「慌」ただしく過ぐす
- ⑥ 「吉兆」が表れる
- ⑦ 「後悔」先に立たず
- ⑧ 彼は「秀才」だ
- ⑨ 汗の「臭」い
- ⑩ 「滑稽」な仕草
- ⑪ 「コブシ」を握る
- ⑫ 身の「タケ」に合わせる
- ⑬ 父親を「ホコ」りに思う
- ⑭ 行き先を「ヘンコウ」する
- ⑮ 「アカツキ」の空
- ⑯ 「イツカツ」して申し込む
- ⑰ 「オジ」は母の弟
- ⑱ 海に「モグ」る
- ⑲ 「カイメツ」的な害
- ⑳ 試合で「エンジン」を組む

名前

じあい	めばな	と	てきじん	あわ	きつちよう	こうかい	しゅうさい	こっけい	拳	文	誇	変	曉	一括	叔父	替	壊滅	円陣
		る		ただしく			い	ない			り	する	して	して			的な	